

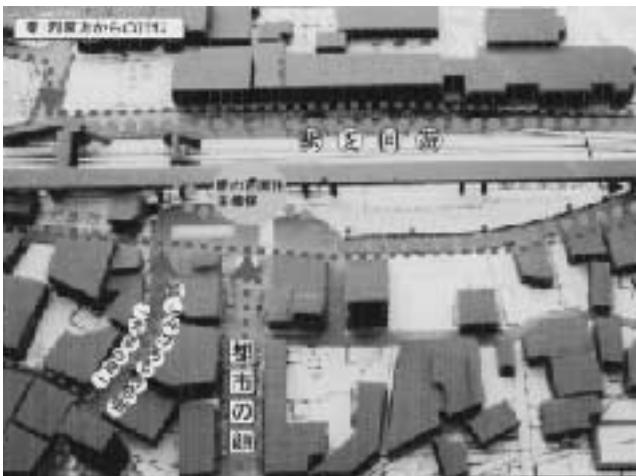


JR羽犬塚駅周辺

活性化の施策を問う

島啓三
議員

水路課設置後の 施策を問う



羽犬塚周辺模型

市長は、羽犬塚駅は南部地域の浮揚とともに重要なものであると何度もなぐ言われているがその施策についてお伺いしたい。

市長 将来のことを見据えて西側開発は大きなテーマである。そういう意味で、なぜJRから「西側の方に改札口をつくらせてください」と言わせるような、方策も当然考えていかなければならぬと思つていて。

問 羽犬塚駅周辺地区まちづくり提言書の実現性は。

市長 既に北側に向かつての道づくりも開始した。提言に沿つた形で努力していきたい。この中で行政窓口と観光情報センターの設置については職員を配置するのか、住民との協働のまちづくりの典型としてNPOを民間の方々に立ち上げていただき運営ができるかできないかを考えている。

問 市民が快適で文化的な生活を営む上では、下排水路の整備は必要不可欠のものと思うが水路課が新設され2年が経過したが、その成果と今後の施策について伺いたい。

市長 まだ2年ではあるが、残念ながら定員削減の中、積極的にそのニーズに応えり水路課を設置した以上は積極的にそのニーズに応えていきたいと思っている。

専門の水路課長はない。誠に残念というか申しわけない。公共事業費の大削減の中、市民のニーズに

問 3月20日福岡西方沖地震があった。広報6月号で、学校、福祉センター等が避難所として市民へ周知されているが、地震に耐えられるのか。

市長 建築基準法が昭和56年に改正され震度7に耐える基準に変わっているが、まだ筑後市にはそれ以前の建物がある。小学校が2つ、中学校が1つ、サンコア、庁舎の古い部分、全部で約27億円ほどになる。気が重い。

問 補強工事にはお金がかかるだろうが、避難した所が潰れたでは避難者に申し訳無い。年次計画で耐震診断を。命が大切では。

市長 地震はよそごとではない。取り組む必要がある。ご指摘のとおり。

組織を作つてほしい。

消防本部警防課長 緊急指令台にろうあ者と一人暮しの高齢者の名前は入力している。消防署に連絡が来たら場所が分かり直ぐに駆けつける。

問 希望者は緊急指令台に入力することはできるのか。

消防本部警防課長 できます。

総務課長 避難場所としては将来的な検討課題である。現段階では障害者も避難できる人的体制で対応する。

公共施設の避難所の構造は 地震、台風でも大丈夫か

北島スエ子
議員

障害者の避難場所では、足、腰が不自由な人に体育馆の平場で寝てもらう。寝ることはできても起き上がることは困難。地域にある、福祉施設、養護学校、病院等と地域が連携しての避難場所の確保は考えられない。

問

足、腰が不自由な人に体育馆の平場で寝てももらう。寝ることはできても起き上がる。

問 障害者の避難場所では、足、腰が不自由な人に体育馆の平場で寝てももらう。寝ることはできても起き上がる。

問 住民どうしの連絡、見守り等の取り組みは。

総務課長 地域で自主防災

**高齢者、障害者への
避難情報は**



昭和31年に建てられた市役所庁舎